

令和 4 (2022)年度											年 間 授 業 計 画			
教科・科目			保健体育				保健		1		単位			
対象学年・組			1 年生				必履修							
教科書 (出版社)			現代高等保健体育（大修館書店）				現代高等保健体育保健ノート							
学習目標 【観点別】			現代の健康問題や新しい時代の健康の考え方などについて理解する。											
			健康に関する意思決定・行動選択について考え、説明できる。											
			健康の考え方について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組む。											
学期		予定 時数	単元 具体的な指導目標		指導項目・内容			評価規準			知	思	態	
1	前半	6	現代社会と健康		01健康の考え方と成り立ち 02私たちの健康のすがた 03生活習慣病の予防と回復 04がんの原因と予防 05がんの治療と回復			○我が国の国民の健康と疾病について理解し、言ったり書いたりしている。食事、運動、休養、飲酒など、日常生活の基本となる生活態度について自他の課題を発見している。自他の課題解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。			○	○	○	
	後半	6	現代社会と健康		06運動と健康 07食事と健康 08休養・睡眠と健康 09喫煙と健康						○	○	○	
2	前半	7	現代社会と健康		10飲酒と健康 11薬物乱用と健康 12精神疾患の特徴 13精神疾患の予防 14精神疾患からの回復			○薬物乱用が心身の健康や社会に及ぼす影響について理解し、説明できている。現代における精神保健の課題をあげ、その解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。			○	○	○	
	後半	7	現代社会と健康		15現代の感染症 16感染症の予防 17性感染症・エイズとその予防 18健康に関する意思決定 ・行動選択 19健康に関する健康づくり						○	○	○	
3		9	安全な社会生活		01事故の現状と発生要因 02安全な社会の形成 03交通における安全 04応急手当の意義との基本 05日常的な応急手当 06心肺蘇生法			○事故や災害時における危険を認識し、防災意識を高める。日常生活の中ではいつ、いかなる事態が起こるかわからない。このような場合に日常的なけがや熱中症の応急手当、心肺蘇生法等について、その手順や方法を説明、実際に行うことができる。			○	○	○	
評価の観点 (評価基準)			○授業について、主体的に取り組んでいるか。 ○健康的なものの見方・考え方を身に付けられたか。 ○自他の健康課題について考え、その課題解決に向けて取り組もうとしているか。											
評価の方法			授業の取組態度、提出物、定期考査により評価する。											
学習の手引き			○日々の学習を大切にし、授業に積極的に参加すること。 ○身の周りの様々な健康課題に対し疑問を持ち、自分事としてとらえ考えること。 ○グループワーク等を通して、他人の考えを知り、自分の考えを深めること。											
授業担当者			伊藤邦治、切通慎子、古里慎											